

回収数 15名

番号	評価内容
1	学校は、「目指す幼児児童生徒像」を目指した教育が実践できている（本校の「目指す幼児児童生徒像」は、夢や目標をもって挑戦する、自ら考えて行動する、積極的に人と関わる、社会に貢献できる幼児児童生徒です）
2	学校は、幼児児童生徒の実態に即して、創意工夫した学校行事や教育活動に取り組んでいる。
3	学校は、幼児児童生徒一人一人に応じた指導内容の工夫や、わかりやすい授業づくりに努めている。
4	学校は「個別の教育支援計画」について保護者と話し合い、課題や目標を共有している。
5	先生は、障害についての専門的な知識や指導の技術を身に付けていて、幼児児童生徒に応じた教材・教具を工夫するなど、わかりやすい授業を実施している。
6	幼児児童生徒は楽しく学校に行っている。
7	学校は幼児児童生徒の将来を見通した進路指導をしたり、情報提供をしたりしている。
8	学校は、社会生活に必要な挨拶やマナー・ルールをきちんと指導している。
9	学校は望ましい食習慣等が身に付くよう計画的に食育に取り組んでいる。
10	校は、保護者や関係機関の願いや考えを聞き、よりよい学級づくりをしている。
11	学校は、親身になって幼児児童生徒の話をよく聞き、悩みや相談に対応している。
12	幼児児童生徒は、自分の大切さや、他人を思いやる態度、行動が身についている。
13	学校は各教室や廊下等の清掃・整備に努めるとともに、児童生徒の安心安全を守る防災教育や安全教育に努めている。
14	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整えている。
15	学校は幼児児童生徒や保護者がわかりやすい表示や、校内掲示を工夫している。
16	学校行事や授業参観などにより、保護者が来校しやすい機会を設けている。
17	学校は、学校間交流や地域と交流する活動を十分に行っている。
18	P T A 活動は保護者が参加しやすく、計画的に運営されている。
19	学校は、教育相談や学校開放などを行い、積極的に保護者や外部に発信すると共に、地域の視覚障害教育におけるセンター的機能の充実に
20	学校は、本校の教育活動について、ホームページやSNS、連絡帳、各便り等で保護者や外部へ発信し、開かれた学校づくりに取り組んでい
21	寄宿舎は、安心して落ち着ける環境を整えている。
22	寄宿舎は保護者と話し合い、寄宿舎生の課題や目標を共有している。
23	寄宿舎は連絡帳や寄宿舎だよりなどを通じて、寄宿舎の様子をよく知らせてくれる。
24	寄宿舎は、寄宿舎生の人権を大切にして、丁寧に生活指導をしている。

				保護者数	15	増減
4	3	2	1	累計	平均	
6	7	1		47	3.4	↘
8	6	1		52	3.5	↗
8	6	1		52	3.5	↘
10	3	2		53	3.5	→
8	6	1		52	3.5	↘
7	7	1		51	3.4	↘
6	8	1		50	3.3	→
8	5	2		51	3.4	↘
10	4	1		54	3.6	↘
7	6	2		50	3.3	↘
8	6	1		52	3.5	↘
5	10			50	3.3	→
7	7	1		51	3.4	↗
6	7	2		49	3.3	↘
7	7	1		51	3.4	↗
8	7			53	3.5	↘
7	6	1	1	49	3.3	↘
5	9	1		49	3.3	→
1	7	1		27	3.0	
8	6	1		52	3.5	→
2	3	1	1	20	2.9	
2	3	1	1	20	2.9	
2	3	1	1	20	2.9	
2	3	1	1	20	2.9	